



# イエス・キリスト、 ニーファイ人<sup>じん</sup>たちを<sup>おし</sup>教え、 ともにいのられる

だい46しょう



イエスに<sup>あ</sup>会った<sup>た</sup>みは、イエスが<sup>つぎ</sup>の<sup>日</sup>も<sup>おい</sup>でになることを、<sup>ゆうじん</sup>友人<sup>たち</sup>に<sup>し</sup>知らせ<sup>ま</sup>した。お<sup>お</sup>ぜい<sup>の</sup>人<sup>ひと</sup>びとが、<sup>けんめい</sup>いには<sup>た</sup>らいて、イエスが<sup>ま</sup>られる<sup>ば</sup>しよにあ<sup>つ</sup>まれる<sup>よ</sup>うに<sup>し</sup>ま<sup>し</sup>た。(3ニーファイ19：2-3)



よく<sup>あ</sup>朝、ニーファイと、その<sup>ほか</sup>ので<sup>した</sup>ちは、あ<sup>つ</sup>まっていた<sup>た</sup>みを<sup>お</sup>し<sup>え</sup>、<sup>か</sup>れらに<sup>せい</sup>れい<sup>が</sup>さ<sup>ず</sup>け<sup>ら</sup>れる<sup>よ</sup>うに<sup>い</sup>の<sup>り</sup>ま<sup>し</sup>た。(3ニーファイ19：6-9)



ニーファイは、<sup>み</sup>ず<sup>な</sup>か<sup>は</sup>い<sup>い</sup>水の中<sup>い</sup>に入<sup>っ</sup>て<sup>い</sup>行<sup>っ</sup>て、バプテスマ<sup>を</sup>う<sup>け</sup>ま<sup>し</sup>た。それから、<sup>ほか</sup>ので<sup>した</sup>ちにバプテスマ<sup>を</sup>ほ<sup>ど</sup>こ<sup>し</sup>ま<sup>し</sup>た。(3ニーファイ19：11-12)



バプテスマ<sup>を</sup>う<sup>け</sup>ると、<sup>で</sup>した<sup>ち</sup>は<sup>せい</sup>れい<sup>を</sup>う<sup>け</sup>ま<sup>し</sup>た。そして、<sup>ひ</sup>火<sup>の</sup>よ<sup>う</sup>な<sup>も</sup>の<sup>に</sup>つ<sup>つ</sup>ま<sup>れ</sup>ま<sup>し</sup>た。また、<sup>てん</sup>した<sup>ち</sup>が<sup>てん</sup>から<sup>く</sup>だ<sup>っ</sup>て<sup>き</sup>来<sup>て</sup>、<sup>で</sup>した<sup>ち</sup>を<sup>お</sup>し<sup>え</sup>み<sup>ち</sup>び<sup>き</sup>ま<sup>し</sup>た。(3ニーファイ19：13-14)



てん<sup>の</sup>した<sup>ち</sup>が<sup>で</sup>した<sup>ち</sup>と<sup>と</sup>もに<sup>い</sup>る<sup>と</sup>き、イエスが<sup>おい</sup>で<sup>に</sup>なり、<sup>で</sup>した<sup>ち</sup>の中<sup>に</sup>お<sup>た</sup>ち<sup>に</sup>な<sup>り</sup>ま<sup>し</sup>た。(3ニーファイ19：15)



キリストはニーファイのために、地にひざまずくように言われました。そして、でしたちに、いのるやうにめいじられました。(3ニーファイ19：16-17)



でしたちがいのっている間、イエスは、少しはなれたところに行つて、地にふし、天父にいのられました。(3ニーファイ18：19-20)



「父よ、わたしのでしたちにせいれいをあたえてくださり、かんしゃいたします。かれらのことばをしんじるものたちにも、せいれいをおあたえください。」(3ニーファイ19：20-21)



でしたちがいのっている間に、イエスはかれらをしゆくふくされました。また、でしたちにほほえみかけられました。でしたちは、イエスの顔ところもよように白くなりました。(3ニーファイ19：25)



イエスはふたび、でしたちのためにいのられました。そして、そのふかいしんこうをおよろこびになりました。(3ニーファイ19：29, 35)



キリストはひとひとに、いのるのをやめるやうに、しかし心の中でのいのることはやめないやうにとめいじられました。そして、ふたび、せいさんをおあたえになりました。(3ニーファイ20：1-5)



だれもパンやぶどうしゅをもって来ていませんでしたが、すくいぬしはきせきによって、それをおあたえになりました。(3ニーファイ20：6-7)



イエス・キリストはニーファイのたみに、「わたしのふくいんは、すえの日にかいふくされる」と、言われました。(3ニーファイ21：1, 3, 7, 9)



そして、「せいぶんをしらべなさい」とめいじられました。イエスはニーファイに、レーマン人サムエルのよげんがじょうじゆしたことをきろくするように言われました。(3ニーファイ23：1, 9-13)



イエスは、せいぶんからお教えになりました。そして、ご自分がお教えになったことを、たがいに教え合うようにめいじられました。(3ニーファイ23：14)



イエスが天にのぼって行かれた後、でしたちはたみを教えました。しんじるものたちは、バプテスマをうけ、せいれいをさずかりました。(3ニーファイ26：15, 17)



こうしてニーファイ人たちは、イエスからめいじられたことを、すべてまもるようになりました。(3ニーファイ26：20)